

登米市教育委員会 9月定例会議 会議録

| | | |
|---------|--------------------------|--|
| 会議の名称 | 令和4年第9回登米市教育委員会9月定例会議 | |
| 開催日時 | 令和4年9月30日(金) | |
| | 午後 1時30分 開会 | |
| | 午後 3時10分 閉会 | |
| 開催場所 | 登米市役所 中田庁舎1階 101会議室 | |
| 教育長氏名 | 教育長 | 小野寺 文晃 |
| 出席委員氏名 | 委員 | 畠山 信弘 |
| | 委員 | 小野寺 範子 |
| | 委員 | 大久保 芳彦 |
| | 委員 | 須藤 勝子 |
| 欠席委員 | 佐竹 美香 | |
| 傍聴者 | | |
| 事務局職員氏名 | 教育部長 | 小林 和仁 |
| | 教育部次長兼教育総務課長 | 菅原 正博 |
| | 教育部次長兼学校教育管理監 | 飯川 弘芳 |
| | 学校教育課長 | 高橋 正晴 |
| | 学校再編推進室長 | 白岩 登世司 |
| | 生涯学習課長 | 山形 敦 |
| | 文化財文化振興室長 | 日野 裕子 |
| | 教育支援センター所長 | 笠原 英康 |
| | 西部・北部学校給食センター所長 | 木村 浩之 |
| | 南部・東部東和・東部津山学校給食センター所長 | 山崎 和弘 |
| | 迫図書館長兼登米図書館長兼視聴覚センター所長 | 及川 幸記 |
| | 生涯学習センター・石ノ森章太郎ふるさと記念館所長 | 菊地 孝之 |
| | 書記 | 教育総務課 課長補佐 |
| 議題 | 報告第17号 | 一般事務報告について |
| | 報告第18号 | 専決処分の報告について(令和4年度登米市一般会計補正予算(第5号)に対する意見聴取について) |
| | 報告第19号 | 専決処分の報告について(令和3年度登米市一般会計歳入歳出決算に対する意見聴取について) |
| | 報告第20号 | 登米市立津山小学校の校章について |
| 会議結果 | 報告第17号 | 報告 |
| | 報告第18号 | 報告 |
| | 報告第19号 | 報告 |
| | 報告第20号 | 報告 |

| | | |
|------------------|--------|---|
| 議題・ 発言・ 結果 | 小野寺教育長 | ただ今から、令和4年第9回登米市教育委員会9月定例会議を開会します。開会時間は、午後1時30分とします。 |
| | 小野寺教育長 | 前回の会議録の承認については、事前配布により、内容を確認していただいていることとし、説明を省略させていただきたいと思います。 |
| | 小野寺教育長 | 会議録の内容についてご異議ありませんか。 （「なし」の声あり） |
| | 小野寺教育長 | ご異議がないものと認め承認することとします。 |
| | 小野寺教育長 | 会議録署名委員の指名を行います。 私から指名してよろしいでしょうか。 （「はい」の声あり） |
| | 小野寺教育長 | ご異議がないようですので、5番 須藤委員、1番 畠山委員にお願いします。 |
| | 小野寺教育長 | 日程第1、報告第17号「一般事務報告について」を上程します。 「教育長の一般事務報告について」私から報告いたします。 （一般事務報告について、令和4年8月24日から令和4年9月29日までの会議・行事等への出席状況やその概要などについて、別紙資料1及び資料1-②に基づき報告） |
| | 小野寺教育長 | （教育長の）一般事務報告が終わりました。この件についてご質問はありませんか。 |
| | 畠山委員 | 管内教育委員会教育長会議の中で管理職候補者選考について話されていますが、昨年度はあまり良い結果ではなかったとの報告を受けておりましたが、今年度選考にあたりどのような対策を行ったのでしょうか。 |
| | 小野寺教育長 | 今年度は4月に校長会主催の勉強会を行うよう話しておりました。全体での勉強会は実施が難しい状況でありましたが、各学校に校長会から課題を出し、論文を作成し学校長が点検、指導を行ったとの報告を受けております。 |
| | 畠山委員 | 9月定期議会で新図書館整備について一般質問されております。先日、市民アンケートをまとめた資料をいただきました。その資料を読みますと市民の新図書館にかける思いの大きさを感じましたし、登米市民が他の地域の図書館を利用している実態を知ることが出来ました。2,000名を超える市民の期待や要望をどのように実現していくのかスケジュール等について説明をお願いいたします。 |
| | 小林教育部長 | 一般質問ではアンケート結果やこれからの進め方についての質問がありました。アンケートの回答が2,000名を超える結果は、高い関心と市民からの反響が寄せられている結果だと思います。今回は平成27年に作成した構想の見直しを行う予定としており、現在の構想をブラッシュアップし今後の具体化に向けて進めて行くこととしております。構想の見直しに向けては内部の検討だけではなく、多くの市民の |

| | | |
|---------------------------|---------------------|--|
| <p>議題・ 発言・ 結果</p> | | <p>意見を聞いていただきたいとの要望もありました。年度内に構想を作り上げる予定としていましたが、時間をかけて市民の意見を聞きながら構想を作成していきたいと考えておりますので、今年度から来年度にかけて構想の見直しを行い、その後に基本計画、基本設計を行いたいと考えております。</p> <p>その他の問題としては、財源、建設場所等について検討を行う必要がありますが、他の計画との整合を図る必要があります。教育委員会としての考えをしっかりとまとめ、市長部局とも連携を図りながら進めていくこととなります。建設時期等については具体的に話せる時期ではありませんので、随時情報提供を行いながら進めていきたいと考えます。</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>新図書館アンケートの回答が2,000名を超え、自由記載欄にも1,000名を超える記述がありました。これは新図書館整備の大きな後押しになっていくと思います。教育委員会としても良い起爆剤としながら前に進んでいかなければならないと考えています。市民と共に勉強会やワークショップを開催し意見交換を行いながら、形を作るだけでなく、その後運営できる規模、内容としていく必要があります。</p> <p>財源については市長部局と調整を行う必要がありますが、より良い新図書館を目指し、これまで他の図書館に流れていた図書人口を留め、他の地域からの図書人口を招き入れ、観光や商業、スポーツなどに繋げていければよいと考えます。</p> |
| | <p>小野寺委員</p> | <p>熱中症標語コンクール表彰式についてですが、このコンクールは毎年行われているのでしょうか。</p> |
| | <p>飯川次長兼学校教育管理監</p> | <p>昨年度より開催されておりますが、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大のため表彰式を開催することが出来ませんでした。今年は2回目ですが作品数も大変多くなっております。表彰式の参加者が受賞者の3分の1程度だったのは少し残念でありました。</p> |
| | <p>小野寺委員</p> | <p>新図書館についてですが「登米市の図書館を考える会」という団体があるようですが、教育委員会とは別の市民団体ということでしょうか。</p> |
| | <p>山形生涯学習課長</p> | <p>そのとおりです。</p> |
| | <p>大久保委員</p> | <p>図書館アンケートに回答していただいた方々に随時情報を発信していくことは出来ないのでしょうか。せっかく図書館への思いが高まっているのに、時間が経過することにより冷めてしまうのではないかと思います。随時情報を発信していくことで図書館への思いが繋がっていくことになると思います。</p> |
| | <p>小林教育部長</p> | <p>市民の方々とワークショップやこれからの図書館のあり方などを勉強する機会を設け市民参加型で進めていきたいと思っております。内容等についてはホームページ等で随時情報を発信していきたいと考えております。</p> |
| | <p>大久保委員</p> | <p>図書館への思いが冷めないうちに進めていただきたいと思っております。</p> |
| | <p>須藤委員</p> | <p>図書館整備に関するアンケートをホームページで公表していることは大変良いことと思っております。</p> |

| | | |
|---------------------------|--------------------------|--|
| <p>議題・ 発言・ 結果</p> | | <p>アンケートを見ますと 40 歳代が一番多く回答しています。登米市を担っている年代の方が回答していることは大変素晴らしいことと思いました。また、図書館を利用したことがない方の割合が高かったのですが、利用したことがない方がアンケートに答えていることがすごいことと思いました。このような方々がこれからの図書館利用者となる人たちと考えます。魅力的な図書館を作ることで利用したことがない方たちも図書館を利用することになると思います。</p> <p>視察に行った図書館では、30 歳代から 40 歳代の子育て世代の利用者が多く、子供達と一緒に図書館で過ごすことで将来の読書人口の増加につながっていくと思いました。</p> <p>図書館を利用したことがないことを否定として捉えず、新図書館に期待するからこそアンケートに答えたと思いますのでアンケートの分析をしっかりと行うことで見えて来るものがあると思います。</p> <p>全ての市民がホームページを見る事が出来るわけではありませんので広報誌等を活用し情報発信することも必要と思います。</p> |
| | <p>小林教育部長</p> | <p>子育て世代が新図書館に関心を持っていただいていることで子供達に繋がって行くと思います。アンケート結果を分析し方向性を示すための資料として活用していきたいと考えます。</p> <p>広報誌等の活用については、構想等の情報発信を行う上で検討していきたいと思います。</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>いじめ問題や学力向上についても、子育て世代の方々が悩んでいることが児童虐待やいじめに繋がり、幼児期からの読書週間が学力向上に繋がることは前々から言われてきたことであります。</p> <p>このような意味からも登米市の図書館の概念を刷新し、図書館とはこのような場所、このような効果がある場所、このように使うこともできる場所、単に本の貸し借りする場所ではなく市民一人一人の居場所となる場所として、市民の意見を掘り起こすことで、より良い図書館を作ることが出来ると考えます。</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>ほかにご質問はありませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>ご質問がないようですので、報告第 17 号「一般事務報告について」は、以上といたします。</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>日程第 2、報告第 18 号「専決処分の報告について（令和 4 年度登米市一般会計補正予算（第 5 号）に対する意見聴取について）」を上程します。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> |
| | <p>小林教育部長</p> | <p>(議案朗読)</p> |
| | <p>各課長、室長、 所長、館長</p> | <p>(議案内容を別添資料に基づき説明)</p> |
| | <p>小野寺教育長</p> | <p>事務局の説明が終わりました。この件についてご質問はありませんか。</p> |
| | <p>畠山委員</p> | <p>南方歴史民俗資料館の現在の運営状況について説明をお願いします。</p> |

| | | |
|------------------|------------------|---|
| 議題・ 発言・ 結果 | 日野文化財文 化振興室長 | 南方公民館と共に指定管理で運営していただいておりますが、東日本大震災で多くの民俗資料が棚から落ちる等の状況にあり、まだ整理が終わっていないことから休館としております。しかし、観覧したい場合は、南方公民館に予約をしていただき観覧していただいております。 |
| | 須藤委員 | 旧登米警察署庁舎は県指定文化財となっているので、災害復旧費は100%県で支出されるのではないのでしょうか。 |
| | 日野文化財文 化振興室長 | 県からの災害復旧支出金として50%支出されます。今回の補正ですと県支出金4,686千円が旧登米警察署庁舎の支出金となります。 |
| | 須藤委員 | 教育資料館は国指定となっておりますが、災害時の負担割合を説明願います。 |
| | 日野文化財文 化振興室長 | 教育資料館については、国が85%で残りの15%の内、県が5分の1残りを登米市が負担することとなっております。 |
| | 大久保委員 | 今回の電気料金の補正については、電力会社との契約満了等によるものなのでしょうか。 |
| | 山形生涯学習 課長 | 契約していましたが電力会社が令和4年3月に破産となり、現在は東北電力の最終保障供給により電力を供給されております。最終保障供給の場合、高い電力料金を払わなければならないため今回の補正となっております。 |
| | 小野寺教育長 | ほかにご質問はありませんか。 (「なし」の声あり) |
| | 小野寺教育長 | ご質問がないようですので、報告第18号「専決処分の報告について(令和4年度登米市一般会計補正予算(第5号))に対する意見聴取について」は、以上といたします。 |
| | 小野寺教育長 | 日程第3、報告第19号「専決処分の報告について(令和3年度登米市一般会計歳入歳出決算に対する意見聴取について)」を上程します。事務局から説明をお願いします。 |
| | 小林教育部長 | (議案朗読) |
| | 各課長、室長、 所長、館長 | (議案内容を別添資料に基づき説明) |
| | 小野寺教育長 | ここで、午後2時40分まで10分間休憩することとします。 (休憩 午後2時30分～午後2時40分) |
| | 小野寺教育長 | 事務局の説明が終わりました。この件についてご質問はありませんか。 |
| | 畠山委員 | 小中学校の要保護・準要保護就学援助費についてですが、児童生徒数は記載されていますが、世帯数は把握しているのでしょうか。 |

| | | |
|------------------|--------------|--|
| 議題・ 発言・ 結果 | 高橋学校教育 課長 | 要保護・準要保護の児童生徒数で統計を取っておりますので世帯数については把握しておりません。児童生徒数については、小中学校で620人となっており、人数的には横ばいの状況であります。 |
| | 畠山委員 | 横ばいとのことですので、新型コロナウイルス感染症の影響で人数が増えている状況ではないということですね。 |
| | 高橋学校教育 課長 | 人数的には小学校で約400人、中学校で約220人と大きな変化はありませんが、金額的には前年度より約200万円増額となっております。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、就学援助費の項目として、自粛にあった校外活動費と修学旅行費が再開されたことにより増額しています。 |
| | 畠山委員 | 公共施設の見直しが行われていますが、社会教育施設や社会体育施設の今後についてどのように考えているのでしょうか。野球場、体育館、公民館等いろいろな施設がありますが、なかなか見直しに踏み切れない状況と思われます。施設の建築年数が進んでいるが修繕工事を行いながら使用を継続している状況と思います。今後の社会教育施設、社会体育施設の在るべき姿をどのように考えていますか。 |
| | 山形生涯学習 課長 | 社会教育施設、社会体育施設の今後の方向性ですが、公民館とふれあいセンターについては地域の活動拠点でありますし、21のコミュニティがありますので当面の間は機能を維持していく必要があると考えています。附属する施設については、東和地区では楼台コミュニティセンターと国際交流センターが公共施設等総合管理計画の個別計画の中で地域移管の方向となっておりますので、地域住民の方々と話し合いを行っております。 体育施設についても総合型地域スポーツクラブの活動拠点となっておりますので、東和地区と中田地区以外については、その体育施設を利用し地域スポーツの活動を行っている状況であります。 まだ今後の方向については検討しておりませんが、指定管理者と話し合いを行いながらどの方向が望ましいのかについて協議を進めていきたいと考えております。 |
| | 小野寺委員 | 要保護・準要保護生徒就学援助費の中で市外へ2人、市外から2人と記載があります。内容を教えていただきたいと思っております。 |
| | 高橋学校教育 課長 | 就学援助費は基本的に住所を置いている自治体からの支給となります。例えば登米市から栗原市に通学している場合は登米市からの支給となります。 |
| | 小野寺委員 | 体育館管理費の施設利用料についてですが、迫武道館の利用件数と減免件数が同数になっているのに利用料が記載されています。団体によっては全て減免にならない場合もあるのでしょうか。 |
| | 山形生涯学習 課長 | 付帯設備の暖房料については、減免の対象になりませんので利用料を頂いております。 |
| | 大久保委員 | 社会教育施設災害復旧事業費についてですが、令和4年3月福島沖地震の災害復旧は繰越事業もあったのでしょうか。 |
| | 山形生涯学習 課長 | 福島沖地震については、令和4年4月補正により予算計上し復旧にあたっております。今回記載している迫図書館については応急修繕で |

| | | |
|------------------|-----------------|--|
| 議題・ 発言・ 結果 | 小野寺教育長 | あり年度内に完成しております。 ほかにご質問はありませんか。 (「なし」の声あり) |
| | 小野寺教育長 | ご質問がないようですので、報告第 19 号「専決処分の報告について(令和 3 年度登米市一般会計歳入歳出決算に対する意見聴取について)」は、以上といたします。 |
| | 小野寺教育長 | 日程第 4、報告第 20 号「登米市立津山小学校の校章について」を上程します。 事務局から説明をお願いします。 |
| | 小林教育部長 | (議案朗読) |
| | 白岩学校再編 推進室長 | (議案内容を別添資料に基づき説明) |
| | 小野寺教育長 | 事務局の説明が終わりました。ご質問はありませんか。 (「なし」の声あり) |
| | 小野寺教育長 | ご質問がないようですので、報告第 20 号「登米市立津山小学校の校章について」は、以上といたします。 |
| | 小野寺教育長 | 以上で報告が全て終了しました。 それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いします。 |
| | 菅原次長兼教 育総務課長 | 次回は、令和 4 年 10 月 25 日(火)午後 1 時 30 分の開催でお願いしたいと思います。会場については、後日改めて連絡いたします。 |
| | 小野寺教育長 | 令和 4 年 10 月 25 日(火)に行うことにご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり) |
| | 小野寺教育長 | ご異議がないようですので、次回の定例会議の日程は令和 4 年 10 月 25 日(火)に行うことで決定します。 |
| | 小野寺教育長 | 午後 3 時 10 分、閉会を宣言します。 大変ご苦労様でした。 |
| その他 | 小野寺教育長 | その他 以下の 3 件について、資料に基づいて事務局等から説明し、内容を確認していただきました。 (1) 8 月生徒指導状況について (2) 令和 4 年度「安心して過ごせる学校を目指して」調査について (3) 令和 4 年登米市議会定例会 9 月定期議会一般質問について 散会時間は、午後 3 時 30 分とします。 |

